2024年6月 | 第25号

放射線技術部だより

白十字病院　放射線技術部　広報誌



本号の記事：

・新入職員を迎えて　-2～３ページ
・育成スケジュール　-4ページ



新入職員を迎えて

はじめに

2024年4月より、白十字病院に新しく3名の診療放射線技師が入職しました。

入職して3ヶ月、3名は地域医療支援病院のスタッフの1人としての自覚を持ち、当院の患者様へ寄り添いながら、医療へ貢献出来るよう励んでおります。また、当院の育成カリキュラムはOJT制度が基本にあり、1人1人の個性や強みを的確に把握し、教育方法や指導計画を考えています。

本号ではOJT制度についての解説や、実際の新人1名の年間スケジュールについて紹介していこうと思います。

OJT制度とは

実践の中で学び、より早く現場での活躍へ

OJTとは、「On-the-Job　Training」の略であり、新人1名に対し1人の教育担当者がつくマンツーマンのトレーニング法です。実際の業務において、計画的に指導が行われる事で、座学研修やマニュアルだけでは身につかない知識やスキルを、実践を通して習得していくことが出来ます。

(また1人に対して担当者が1人いますので、)1人1人の個性や強み・価値観をより正確にくみ取ることが出来、その新人のペースに合わせて指導を行うことが可能となります。



OJT制度の強み

新人1人1人に合わせた教育のカスタマイズ

それぞれの「できること」「できないこと」を基にして、それぞれに合った目標の設定や弱みの克服に向けたオリジナルの計画を立て育成を行っていきます。

また、人それぞれに様々なタイプがありますので、個人に合わせて指導を行うように工夫しています。



例えば、新人技師1　M.K　君の場合、、、

僕はまず考えてから行動したいなあ…

新人のタイプ	指導方法	声のかけ方
しっかり考えて 動きたいタイプ	・じっくりと考えを聞く ・納得するまで話す ・理解するまで待つ ・無理矢理させない	★考え方を聞く 「M.K 君はどう考える？」



新人技師2　K.H　さんの場合、、、

理屈よりも先に動いて身に付けたい！

新人のタイプ	指導方法	声のかけ方
体験から 学んでいくタイプ	・明確な目標を設定する ・復習に力を入れる ・実際に行動してもらう ・手順、方法を決める	★背中を押す 「一緒にやってみよう」

OJT指導者も、研修を重ねたり、指導する上で「その業務の目的」や「検査の流れ」などを改めて学ぶことで、共に成長していくことが出来ています。